

9月定例会開催される

9月定例会が9月5日から28日まで開催され、慎重審議の結果、原案の通り可決されました。主な内容は次の通りです。

渋川幼稚園建設事業請負契約を締結

渋川幼稚園の建築主体工事は、津久井工務店が1億5225万円で落札しました。工事内容は鉄骨造平屋建、延べ面積は972・25㎡です。工期は平成24年3月29を予定していますが、卒園式は新園舎で行えるように一部を完成させる予定です。東日本大震災の関係などで請負契約に遅れが生じていましたが、平成23年9月10日に起工式を実施、業者の皆さんのご理解をいただき、3月の完成に向けて工事が進められています。



工事が進む渋川幼稚園



基礎工事が進む園舎部分

雇用促進住宅の購入について

雇用促進住宅を市営住宅として使用するため、渋川宿舎（半田）、金島宿舎（金井）を購入するものです。取得金額の合計は、1億3139万3559円です。渋川宿舎は2DK40戸・3DK40戸で築31年、金島宿舎は3DK80戸で築18年です。入居開始日は平成24年4月1日（1月中に募集開始）を予定しています。



雇用促進住宅渋川宿舎



雇用促進住宅金島宿舎

補正予算関係

病後児保育準備事業

病後児保育について検討が進められていましたが、準備事業として415万円が今年度予算化されました。場所は北毛病院でインフルエンザが流行する時期には開始の方向で進められています。詳細は今後検討されますが、対象は小学校3年生まで、時間は8時から18時までとし、受け入れは病児2名、病後児2名を予定しているとの説明がされました。

買物弱者支援事業

交通手段等の理由で買物に出掛ける機会の少ない人に対して支援するもので、今年度は赤城町でモデル事業として実施されます。内容は、担当の部門に連絡することにより、自宅まで迎えに行く「テマンド方式」とし、12人乗りのワゴン車を使用すると説明がされました。また、市内全域でアンケートも実施されます。

議員全員協議会報告

病院再編統合に係る渋川市の基本方針

新病院は、西群馬病院の診療機能に、渋川総合病院の持つ救急、災害、感染症の診療機能を統合し、北毛地域の核的病院として整備することで進められています。市の負担として、新病院の一部を市の施設として整備し、西群馬病院に指定管理者をお願いするもので、市の負担分の財源として地方債（合併特例債等）及び一般財源を充てることとなります。市の負担金は建設費の3分の1（地域医療再生交付金を含む）となる見込みです。総事業費は約130億円です。後日、地域医療再生臨時特例交付金の内示があり、内示額は28億6100万円との報告がされています。

今後、機構本部の承認申請、基本協定書の締結と進められる予定になっていますが、指定管理の詳細や渋川総合病院の活用など、今後、検討される課題も多くありますので、慎重な対応が望まれます。



渋川市議会議員 しのだ 徳寿

〔後援会事務所〕
大同特殊鋼（株）渋川工場労働組合内
TEL 0279-23-5198
FAX 0279-24-3820
ホームページ
<http://geo.t-shinochan55.com/>
篠田徳寿でも検索できます。

決算関係

◎決算収支の状況

・一般会計の実質単年度収支額

一般会計の実質収支額は16億3139万9000円、前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額は、2517万1000円の黒字です。これに基金積立金と取り崩し額を加減した**実質単年度収支額は、6390万8000円の赤字**ですが、前年度の赤字額3億1095万3000円に比べ好転しています。

・特別会計の実質単年度収支額

特別会計の実質収支額は3億6672万9000円で、前年度の実質収支額を差し引いた単年度収支額は、8179万6000円の黒字です。これに基金積立金と取り崩し額を加減した**実質単年度収支額は1億3543万6000円の赤字**ですが、前年度（黒字額2億777万円）に比べ悪化しています。

◎財政分析指標の状況（普通会計）

・財力指数

財力指数は、**0.66**で前年度比**0.03**ポイント低下しています。この指数は、基準財政収入額を基準財政需要額で除した過去3年間の平均値であり、その数値が1に近く1を超えるほど財源に余裕があるといえます。基準財政収入額が基準財政需要額より少ない場合に、地方交付税として措置されます。

・経常収支比率

経常収支比率は**87.1%**で、前年度比**7.4**ポイント好転しています。この比率は、経常一般財源十減収補てん債十臨時財政対策債に対する経常一般財源充当額の割合です。臨時財政対策債を除いた場合の経常収支比率は、**97.8%**です。おおむね**70～80%**が望ましいと考えられていますが、**80%を超える場合は経常経費の抑制に留意しなければなりません**。比率が高いと特色ある事業など独自の事業に支障をきたすことが考えられます。

*経常一般財源（職員の人件費や民生費、教育費など経常的にかかる費用）

*臨時財政対策債（国が交付税措置すべきものであるが、国の財政が厳しいため地方自治体で借り入れている）

・実質公債費比率

実質公債費比率は、**9.9%**で前年度比、**0.6**ポイント好転しています。この比率は借入金の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す比率であり、**25%を超えると財政健全化団体に、35%を超えると財政再生団体に位置づけられます**。

◎市債の状況

一般会計未償還残高は304億4572万円、特別会計の未償還残高は312億3983万です。合計すると616億8555万円となり、**市民一人当たり73万2000円**となります。また、職員全員が退職したと想定した場合の必要額は、**73億4864万円**です。

地域の出来事

花と緑のぐんまづくり2011 in 渋川開催される

ふるさとキラキラフェスティバル（まちなか会場）

ふるさとキラキラフェスティバルが9月17日～10月23日まで開催されました。渋川駅から渋川ネイブルスクエアまでの1.2kmが約50種類、7万株の花で飾られ、まちなか会場では、イベントやB級グルメの出店などで盛り上げて頂きました。また、ボランティアの皆さんが、花の管理をして頂いたおかげで、訪れた皆さんにも満足いただけたと思います。



オープニングパレード



クロージングセレモニー

ぐんま山の日 in 小野池開催される

群馬県では10月の第一日曜日を「ぐんま山の日」として制定しました。NPO 渋川広域ものづくり協議会では、「ぐんま山の日」を記念して地域のボランティア団体、ならびに協賛企業と協働で、小野池あじさい公園周辺の里山を「花と緑の育樹活動」の推進により、環境美化と地域資源の魅力向上を目指しています。平成20年に小野池隣接の里山に、地主のご厚意により100本の桜苗を植栽しました。

当日は、小水力発電の電光掲示板の除幕式やアナベル、サルビアの苗の植栽も行い、最後に「コーン汁」「コーヤヤ」こんにゃくを使用した料理（おいしくいただきました）。



開会式で挨拶する岸会長



小野池に設置された小水力発電